



企業

平成観光《ケイズ手稲店》が 優良省エネルギー設備顕彰を受賞



3月24日に東京・市谷の遊技会館で受賞を報告した平成観光の東野社長(左)と未来のコトの中農社長。

平成観光が経営する《ケイズ手稲店》(札幌市手稲区)が2月18日、一般社団法人日本冷凍空調設備工業連合会の「第38回優良省エネルギー設備顕彰」で

奨励賞を受賞した。

同店では2019年12月に空調の電気削減システム「Smart Air」(施工:株未来のコト)を導入。さらに2020年4月の改正健康増進法施行による全面禁煙化に伴い、換気量に合わせたエアコン運転制御による省エネルギー化を図っていた。

平成観光の東野社長は、「当社ではSDGs(持続的な開発目標)発表直後から、17項目の中でできることから取り組みと考へ、7番目にあたるエネルギーの取組みを進めてきた」と述べ、今回の受賞については「受賞を目指していたわけではないが、結果として頂けることは喜ばしい」と感想を語った。